



デジタル技術の活用による農村地域の活性化に係る
取組事例集～プロセスに着目して～



令和5年12月
農林水産省 農村振興局



◆本事例集の目的

政府は、社会情勢が大きく変化している中、デジタル技術を活用して地方創生を加速化・深化し、「全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会」を目指すため、デジタル田園都市国家構想に係る基本方針（令和4年6月7日閣議決定）及び総合戦略（令和4年12月23日閣議決定）を策定した。

中山間地域等においては、豊かな自然や魅力ある多彩な地域資源・文化等を有し、次の時代につなぐ価値ある拠点としての可能性を秘めているものの、人口減少・高齢化が進行しており、集落機能の低下や地域経済の低迷が懸念されている。

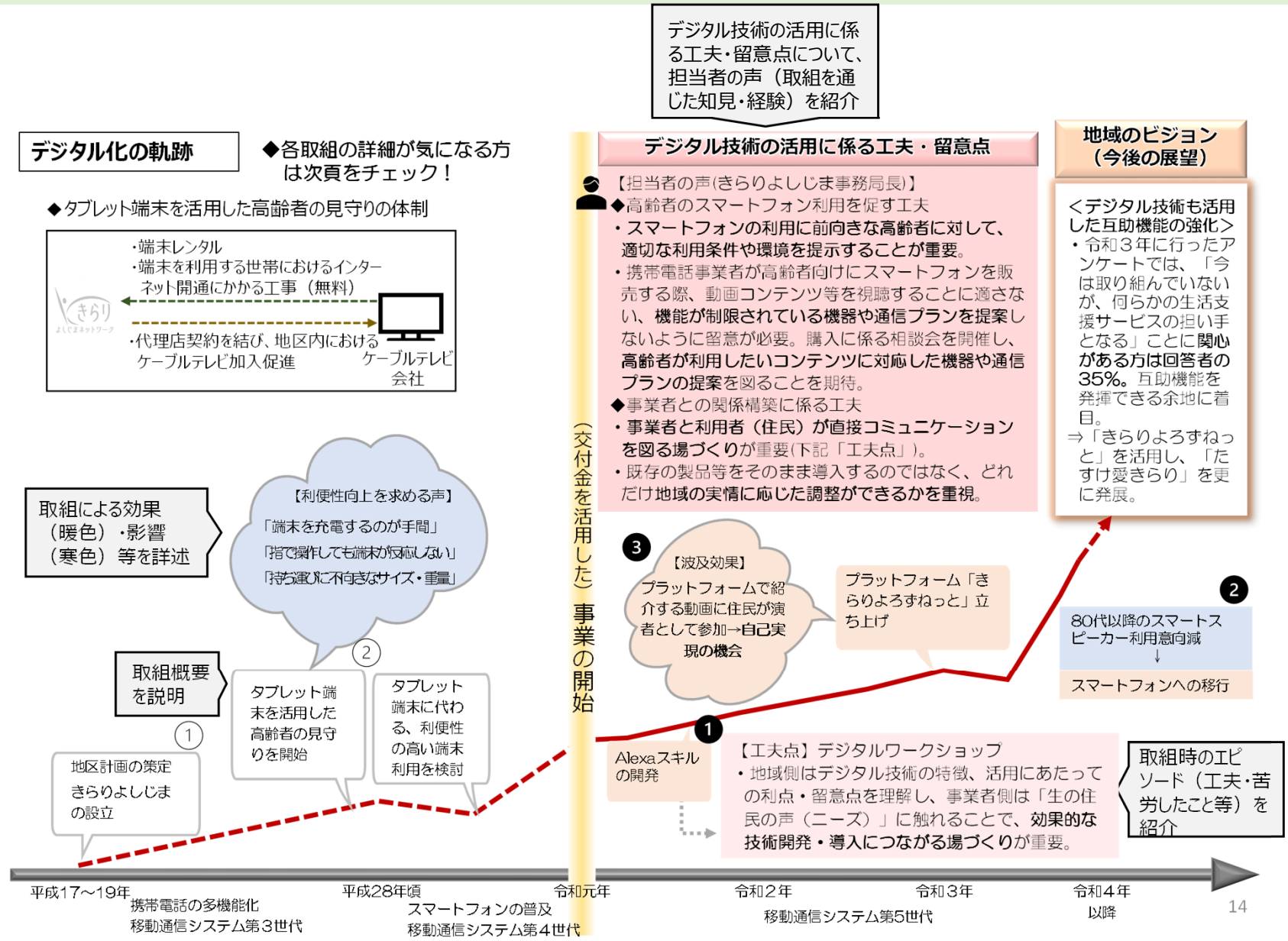
このため、デジタル田園都市国家構想を踏まえつつ、中山間地域等においてデジタル技術を活用し、基幹産業である農林水産業の「仕事づくり」を軸として、教育・文化、医療・福祉、交通・物流等の様々な分野について、地域資源を生かした地域づくりを進める地域を「『デジ活』中山間地域」として登録し、社会課題解決・地域活性化に取り組むこととしたところである。

今後、「『デジ活』中山間地域」の取り組みを進めるため、既にデジタル技術を活用して地域活性化を図る全国8地域について調査分析（令和5年7月時点）を行い、その取組プロセス及び課題・改善策等を明らかにし、その成果を活用する一環として本事例集を作成した。

◆ページの見方

各団体の事業について「事業の全体像」「取組前（地域の概要、事業に至った経緯等）」「取組内容（太字は特徴的な点）」に加え、「事例のポイント（デジタル技術の活用に係る工夫・留意点）」を提示。

また、取組の過程（デジタル化の軌跡）を折れ線グラフで紹介。デジタル技術の活用による地域活性化に向けた取組の過程を表している。



◆目次（対象地区一覧）

